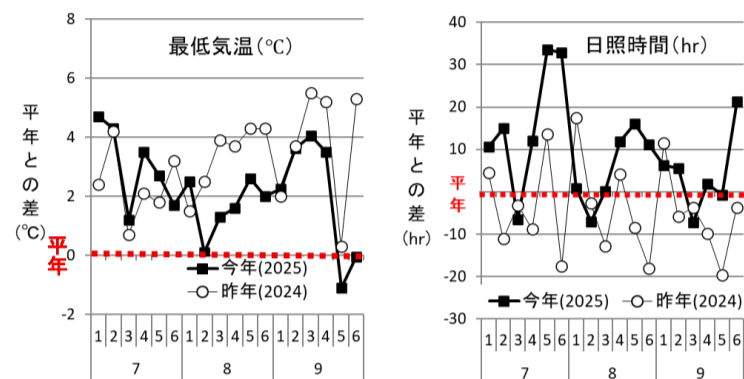


令和 7 年 1 0 月 6 日
福島県県北農林事務所伊達農業普及所

Figure 1 consists of three sub-charts comparing 2025 data (solid black bars) with the average year (平年, dotted line) for precipitation, average temperature, and日照時間 (日照時間).

- Left Chart (降水量):** Shows precipitation in mm. The x-axis is divided into months 1 through 12. The y-axis ranges from 0 to 80 mm. 2025 shows significantly higher precipitation than the average year, especially in the summer months (June, July, August, September).
- Middle Chart (平均気温):** Shows average temperature in °C. The x-axis is divided into months 1 through 12. The y-axis ranges from 5 to 35 °C. 2025 shows higher average temperatures than the average year, particularly in the summer months (June, July, August, September).
- Right Chart (日照時間):** Shows日照時間 (日照時間) in hours. The x-axis is divided into months 1 through 12. The y-axis ranges from 0 to 70 hours. 2025 shows higher日照時間 (日照時間) than the average year, particularly in the summer months (June, July, August, September).

4月：	<u>高温</u>	梅雨入り：6/23
5月：	多雨寡照	(平年+11日)
6月：	<u>高温</u> 多照	梅雨明け：7/18
7月：	<u>高温</u> 少雨、多照	(平年-6日)
8月：	<u>高温</u>	
9月：	<u>高温</u>	



品 種 名	調 査 地 点	年 次	田 植 日	植 付 株 数 (株/㎡)	6月20日				7月5日				7月15日			
					草 丈 (cm)	茎 数 (本/㎡)	葉 色		草 丈 (cm)	茎 数 (本/㎡)	葉 色		草 丈 (cm)	茎 数 (本/㎡)	葉 色	
							葉 色 板	SPAD 502			葉 色 板	SPAD 502			葉 色 板	SPAD 502
コシヒカリ	伊達市 梁川町大関	本年	5/5	18.6	49.8	356	4.7	45.0	72.4	399	2.6	35.5	79.6	397	2.3	28.5
		前年	5/6	15.9	45.8	735	4.5	40.5	62.6	584	2.7	29.7	80.2	532	2.7	32.4
		平年	5/13	16.1	39.4	527	4.2	40.7	58.6	613	3.3	36.0	72.8	572	2.8	34.6
		平年比	—8	+2.5	126%	68%	+0.5	+4.3	123%	65%	−0.7	−0.5	109%	69%	−0.5	−6.1

年次	出穂期 (月/日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	成熟期 (月/日)
本年	8/5	95.7	20.4	286	9/12
前年	8/1	88.6	17.7	352	9/5
平年	8/8	89.2	18.6	378	9/18
平年比	—3	107%	110%	76%	—6

品 種	本 年	前 年	平 年	平年差
天のつぶ	7/30	7/30	8/1	-2
コシヒカリ	8/7	8/4	8/9	-2

品 種	本 年	前 年	平 年	平年差
天のつぶ	9/7	9/6	9/10	-3
コシヒカリ	9/15	9/9	9/20	-5

3 本田の病害虫、雑草等の発生状況

(1) 病害

- ・ ばか苗病 : 平年よりやや多い
- ・ 葉いもち : 平年より少ない
- ・ 穂いもち : 平年より少ない
- ・ 稲こうじ病 : 平年より少ない
- ・ 紋枯病 : 平年よりやや少ない
- ・ ごま葉枯病 : 平年並

(2) 虫害

- ・ イネミズゾウムシ : 平年並
- ・ イネドロオイムシ : 平年よりやや多い
- ・ ニカメイチュウ : 平年並（発生は微）

- ・ イネアオムシ（フタオビコヤガ）: 平年より少ない
- ・ イネツトムシ（イチモンジセセリ）: 平年並
- ・ イナゴ・クサキリ類 : 平年並
- ・ 斑点米カメムシ類 : 平年よりやや多い

(3) 雑草発生状況と多発の要因

- ・ 出穂以降にクサネム及びヒエの多発。
- ・ 漏水田、用水等から水漏れ、田面の露出等、水管理が不十分。
- ・ 初中期一発剤の過信、中・後期剤との体系防除及び散布タイミングの検討が必要。

(4) その他管内でみられる症状

- ・ 倒伏が8月中旬以降コシヒカリ等で発生し降雨の影響で増加。

4 収穫後の管理

(1) 土づくり

○ 有機物の投入

- ・ 稲刈り後、分解促進資材（例：ワラ分解キング：10 kg/10a）とともに浅めにすき込む（5～10 cm）。
※気温が15℃以上（10月中旬頃）の時にを行うと分解が早く進む。
- ・ 稲わらをほ場外に持ち出した場合は、たい肥 1 t /10a を散布し、耕うんする。

○ 土壌改良資材の投入

- ・ けい酸資材は、根の酸化力が増進され病害虫や土壌還元に効果が期待されるため、適切に施用する。
- ・ ようりんは、りん酸、けい酸、苦土、石灰がバランスよく含まれているので、土づくり肥料として施用する。

肥料名	成分(%)	施肥量(/10a)	備考
田んぼマスター	P4、K10、Mg2、Mn1、Si14、Fe10	60～100kg	老朽田対策に効果あり
ケイカリンアップ	P7、K6、Mg3、Si18	60kg	登熟、食味向上に期待
粒状ようりん	P20、Mg12、Si20、Fe4	60～100kg	食味向上に期待

(2) 雑草対策

○ 除草剤による化学的防除（ほ場例：クログワイ等の多発生ほ場）

- ・ 刈取後、雑草が枯れる前に非選択性除草剤を散布する。
- ・ 収穫部位をやや高くしたり、再伸長後の茎葉部(20 cm以上)に除草剤を散布する。
- ・ 低温では効果が劣るので、生育期(葉先が黄化する前)に散布する。

除草剤名	対象雑草	使用量(/10a)	散布液量(/10a)	使用時期	使用回数
ラウンドアップ マックスロード	一年生雑草	200～500mL	通常散布50～100L	雑草生育期	1回
	多年生雑草	500～1,000mL	少量散布5～50L		

注：上記の使用方法は令和7年10月1日現在の農薬登録に基づき記載しています。

○ 耕うんによる物理的防除（ほ場例：クログワイ等の少発生ほ場）

- ・ 土壌が乾燥するほ場では、秋冬期に数回耕うん（目標 15 cm）して、塊茎を損傷させ寒さにさらす。

◎9/1～10/31は、秋の農作業安全運動重点推進期間です。農作業事故に注意しましょう！！
◎安全・安心の見える化のため、認証 GAP に取り組みましょう！
◎収入保険や農業共済制度で農家経営の安定を図りましょう！
◎地域計画の実践や農地中間管理事業の活用により、地域農業を守りましょう！